

雄神大橋

雄神橋の一本下流側の橋となる雄神大橋付近でも、庄川の河川敷に降りることができます。バスの駐車スペースとアクセスのしやすさを考えると、橋の右岸側上流から入るとよいでしょう。川幅が広く、庄川の中流の様子が観察できます。川原も広いが、夏から秋にかけて雑草が多いため、活動する範囲をしっかりと決めて、決められた活動範囲の外へ児童を出さないように注意する必要があります。

さらに下流へ移動して、庄東小横から河床へ入ると、河床の礫は少し小さくなります。礫の大きさのちがいを観察してみましょう。

観察対象	河川中流部
観察できる人数制限	2クラス以内の方がよい
流速の実験の安全性	やや石が大きいので、転倒に注意。つりざおとペットボトルを用意するとよい。
バス駐車スペース	あり
トイレ	なし



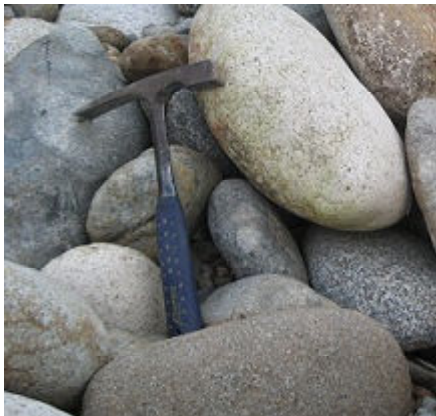
入口



雄神大橋から下流側の川原の状態



岩石の様子



庄東小横の右岸側河床

